

実用新案・意匠登録済

ノーブルシリーズ

ノーブルBI

材質	長さ	幅	高さ	重さ
コンクリート	500mm	250mm	125mm	19kg



ノーブルシリーズの車止めは、車の衝撃力を、ブロックの曲面でタイヤを包むように受けとめる高機能ブロックです。曲線でデザインされた優美な形状は、景観を重視した建築物とマッチングしやすく、高級感をかもし出すブロックです。また、末広がり形状は、安定感、安心感を与えてくれますので、駐車場が安らぎの空間に変わります。

使用感向上

車の動きに応じて、ブロックの下段→上段→凹部と各箇所ですり減り、タイヤの当たる力を包むように受け止めますので、他の車止めに比べ緩く車を止めることができます。

不倒構造

ブロックの裾が広く、タイヤが乗り上げて抑え込みますので、倒れません。

工事がラク

ブロックに手掛りを大きく取っていますので、運搬・据付などの作業が大変楽になりました。丁寧な工事が効率的にできます。

丸型で安全

ブロックの形は、タイヤを傷つけないばかりではなく、人がつまづくことにも配慮し、角をなくしました。

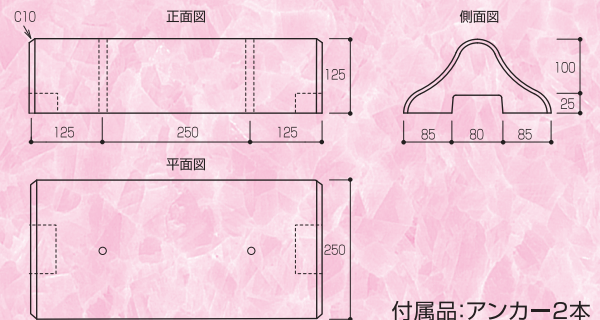
デザイン

ブロックの断面は、バランスをとった裾の広い山型の対称曲線にデザインされていますので、美観と安定感、安心感を生み出します。また、素材にコンクリートを使用していますので、他の素材のようにもろく壊れることはありません。



施工例

ノーブルBI 商品図



■用途 普通車、軽自動車車止め

(大型車の車止めとしてはご使用になれません)

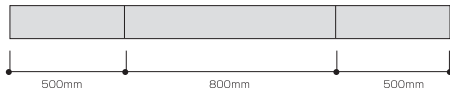
※掲載商品の外装、仕様等がお客様に予告なく変更する場合があります。
※カタログの写真と実物では若干色が異なります。

後アンカー据付法

寸法板の作成

現場の区割幅を確認して下図の寸法板を作成しておきます。

(下図は参考)



ライン引き

ブロックの前後方向の位置決めをする前面ラインを各区割に引きます。

(参考) 壁、フェンス等の障害物からの距離

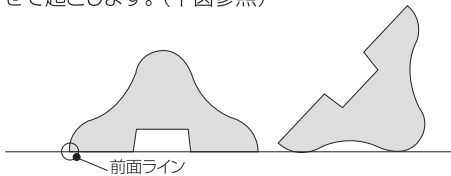
	軽自動車	一般車
前面ライン	650	1,250

マーク

準備した寸法板をラインに沿わせ、車幅方向で各区割の中央になるようにセットします。各ブロックの左右の位置をそれぞれマークします。

仮設置

ブロックを仮設置し、据付位置を最終確認します。そしてブロックと床のがたつきの有無を確認します。その後、ブロックは、ラインの無い側に回転させて起こします。(下図参照)



掃除

ブロック接合面のカスをワイヤーブラシ等で取り除き床のほこりもはらっておきます。接合面が濡れて入る場合は、乾燥するのを待って工事を行ってください。

接着剤

ヘラでブロック裏面に盛るようにして接着剤を塗ります。

据付け

ブロックを回転させ据付けます。ブロックを踏みつけて接着剤がなじむようにし、はみ出した場合は、とっておきます。

下穴を空ける

ブロック上面の穴からハンマードリルで下穴を空けます。(ドリルビットはφ13、有効長200mmのものを用います。)

ピンを打ち込む

ピンをブロック上面の穴から入れ、ハンマーで上面から10~20mm下がるまで打ち込みます。

穴処理

ブロック上面の穴をモルタルもしくはコーキング剤で埋めます。

付属品:アンカー2本

※アスファルト舗装用アンカーとコンクリート舗装用アンカーがありますので、ご注文の際はご指定ください。



据付法概要

●後アンカー据付法〔ボンド(別売)〕

商品名	ボンド 接着法	L金具 併用法	Kシリーズ 据付法	後アンカー 据付法	ピン 併用法
カーSTOPパー ノーブル500	○	○			○
カーSTOPパー ノーブル600A	○	○			○
カーSTOPパー ノーブル600	○	○			○
カーSTOPパー ノーブル600K			○		
カーSTOPパー ノーブルBI				○	
カーSTOPパー ノーブルBII				○	
カーSTOPパー ノーブルBIII				○	
ストッパー	○			○	
ストッパーR	○			○	



オーテックス株式会社

- 本社 〒631-0041 奈良県奈良市学園大和町3-133
TEL 0742-45-8220 FAX 0742-48-8792
- 東京営業所 〒114-0001 東京都北区東十条3-16-4
TEL 03-3919-8290 FAX 03-3919-8297

